

人吉市
学校支援
推進協議会

も
や
い

第27号

人吉市
学校支援
だより

10周年記念大会開催



オープニングを飾った二中吹奏楽部

学校支援活動の広がり



10年の歩みのひとコマ

人吉市の学校支援地域本部事業の功績を称えられました。

学校支援のこれまで

松原地域コーディネーターが、10年間の歩みをスライドで報告。過去の写真が写し出されると会場のボランティアは、懐かしいと目を細めていらつしました。

活動報告

ボランティアを代表して中原校区の鈴木國勝さんは、「退職後、妻の実家に近い人吉で暮らすことになりました。荒毛老人クラブに入っていたので、一年生の昔遊びに声を掛けられたことがきっかけで登録しました。今では中原小の校外学



左から 鈴木さん、宮川先生、松原コーディネーター

習引率や二中の部活動見守りなど活動の幅が広がっています。人吉は、都会に比べ、定住している家族が多く、人とのつながりや文化があつて素晴らしい町です。学校支援も人とながれる大事な活動です。」教職員を代表して中原小学校の宮川知子先生は、「教師は子ども達へ質の高い体験学習をさせたいと考えています。学校支援ボランティアの専門知識、技術を授業に活用することで質の高い学習ができるようになります。また、交通安全面で不安な校外学習は、複数のボランティアに支援していただき、安心して活動できます。」とボランティアの効果と必要性を報告されました。

児童生徒の発表



上村さん



若村くん

児童代表の西瀬小5年上村萌々花さんは「米つくりや水生生物調査などの体験学習でボランティアさんに

教えてもらい、うれしかったです。」生徒代表の第二中2年若村匠くんは、「早朝からのあいさつ運動や部活動中の見守りなど、地域の方のおかげで安心安全な学校生活を送ることができました。感謝しています。これから、私たちも地域で活動し、地域へ還元していきたいです。」と発表しました。

地域学校協働活動へ向けて

古賀社会教育課長が、これからは人吉市全域で、学校支援活動を一歩進めた地域学校協働活動に取り組んでいきます。地域学校協働活動は、地域と学校が教育の目標を共有し、地域全体で子ども達の成長を支え、教育による地域の創生を図る活動です。子ども達のため、1人ひとりのため、地域のために市民全員がボランティアとして協力してほしいと呼び掛けました。

参加者からは、「すばらしかった」「感動して涙を拭いている方もいらつしました」との感想が聞かれました。



人吉市学校支援地域本部事業は開始10周年を迎え、2月3日(土) 同市カルチャーパレス小ホールで記念大会を開催しました。

記念大会には、二中校区だけでなく、一中、三校区の関係者や一般から約150人が参加されました。

開会式
主催者を代表して松岡隼人市長は、「一人一人のご尽力で10周年を迎えることができました。」市学校支援推進協議会の竹田宗徳会長は、「核家族化が進む今、助け合い、顔見知りの関係を築くことが、安心、安全の第一歩です。」と挨拶され、来賓の田中哲市議会議長と濱田良彦球磨教育事務所長は、

今年度、のべ支援者数1000人超えた！

～ミシンと調理実習の授業ではボランティア大活躍！

中原小



人吉西小



～子どもたちとおしゃべりがたのしい、一斉下校～

西瀬小



一斉下校は、いつも
たくさんの方に支援
していただいていま
す。



中原小

水生生物調査

西瀬小



人吉西小



中原小は、1学期の続きを実施できませんでした。残念。

～うれしい、たのしい、読み聞かせ～

人吉西小



中原小



二中



西瀬小



～うきうき、わくわく、町たんけん～

西瀬小



人吉西小



まとめも一緒に行いました。

遠かったけど、最後の坂も頑張って登りました。

～どきどき、米作り～

中原小



西瀬小



教えていただいたおかげで、のこぎりガマを上手に使いました。

子ども達との交流が楽しい感謝の会。給食もいただきました。

中原小



西瀬小



西瀬小



大人も子どもも大笑い、ウンスンかるた！

人吉西小



社会科見学引率では、みそ醤油蔵と焼酎蔵を見学。大人も「勉強になります」と感心。